

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 2 月 19 日 (2009.2.19)

【公開番号】特開 2008-296192 (P2008-296192A)

【公開日】平成 20 年 12 月 11 日 (2008.12.11)

【年通号数】公開・登録公報 2008-049

【出願番号】特願 2007-147877 (P2007-147877)

【国際特許分類】

**B 0 9 B      3/00      (2006.01)**

**C 0 2 F    11/08      (2006.01)**

【 F I 】

B 0 9 B      3/00      3 0 4 Z

B 0 9 B      3/00      Z A B Z

C 0 2 F    11/08

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 1 月 5 日 (2009.1.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

一方亜臨界水条件下で有機物を処理すること（特許文献 1 参照）、またこうした被処理物を無毒化すること（特許文献 2 参照）、さらに（財）科学技術振興機構による委託開発で実証実験が進められてきた鶏由来副生物からの有用成分装置（特許文献 3 参照）は既に知られている。なお、本発明の一部は上記実証実験の開発成果として位置付けられるものである。

【特許文献 1】特開平 17 - 8 1 3 3 0 号公報

【特許文献 2】特開 2 0 0 5 - 1 0 3 5 3 9 号公報

【特許文献 3】特許第 4 1 5 6 6 2 1 号公報